

令和7年2月
第154号

消防あくとる

阿部六陽筆

災害情報

火災 5件

救急 443件

救助 103件

※令和6年総件数



(令和7年1月12日(日) 奥多摩町消防団出初式の様子)

令和7年3月1日(土)から3月7日(金)まで

春の火災予防運動

令和6年度東京消防庁火災予防標語

参加しよう もしものための 防災訓練

作者 小竹 亮輔さん(台東区在学)

監修 奥多摩消防署

発行 奥多摩防火防災協会

電話 0428(83)2299

令和7年春の火災予防運動 火災から尊い命を守ろう！

◇火災予防運動は、みなさまに防火防災に関する意識や防災行動力を高めていただくことにより、火災の発生を防ぎ、火災が発生した場合にも被害を最小限にとどめ、火災から尊い命と貴重な財産を守ることを目的としています。



(画像は令和6年春の火災予防運動ポスターです。)

住宅火災による死者が急増中！

◇令和6年中の都内で発生した住宅火災による死者は82人(昨年より15人増)で、過去5年で最多となりました。また、住宅火災による死者の中で65歳以上の高齢者の占める割合は約7割となっています。

◇死者が発生した住宅火災の主な出火原因は、「たばこ、ストーブ、こんろ」です。

いま一度、火災が発生しやすいポイントをチェックして、火災予防に努めましょう！

ストーブによる火災を防ぐには

- ✓ ストーブの近くで洗濯物を乾かさない。
- ✓ 周囲に燃えやすいものを置かない。
- ✓ 給油は必ず消してから行う。
- ✓ 外出時や就寝時は必ず消す。

こんろによる火災を防ぐには

- ✓ 調理中に離れない。
- ✓ 防災製品のエプロンやアームカバーを使用する。
- ✓ 周囲に燃えやすいものを置かない。
- ✓ 火が鍋底からはみ出さないよう調節する。
- ✓ 安全機能(Siセンサー)付きこんろを使用する。

たばこによる火災を防ぐには

- ✓ 寝たばこは絶対にしない。
- ✓ 火種を落とさないよう安全な場所で喫煙する。
- ✓ 吸殻を灰皿にためない。吸殻は水で完全に消してから捨てる。



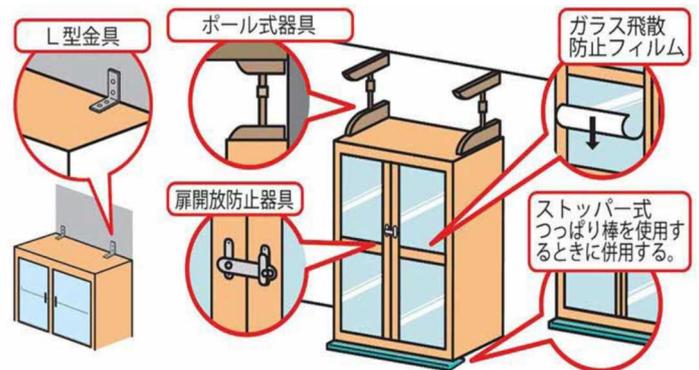


阪神淡路大震災から30年！備えは大丈夫ですか？

◇1月17日で阪神淡路大震災から30年となりました。東京でも、首都直下型地震の発生が危惧されています。この機会に今一度、ご自宅の地震対策を確認し、地震による被害を最小限に抑えましょう。

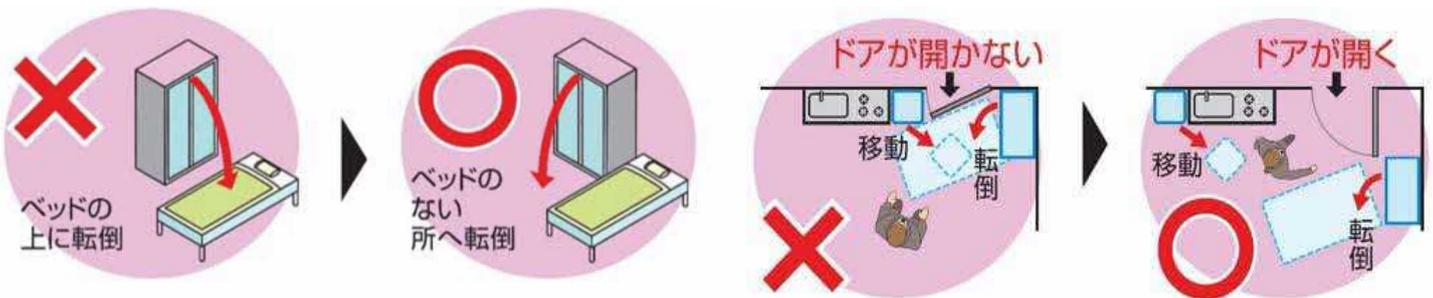
①家具の転倒防止を図ろう

家具の転倒防止器具、ガラスの飛散防止フィルム等は、ホームセンター、量販店等で購入可能です。



②家具の配置を見直そう

けがの原因や避難障害となる家具などの配置を見直しましょう。



救急車を呼ぶか、病院へ行くか迷ったら… 「救急受診ガイド」や#7119を活用しましょう！

◇「救急受診ガイド」では、病気やけがの緊急度、医療機関での受診の必要性、受診する科目などを確認することができます。

また、救急相談センター（#7119）では、医師、看護師、救急隊経験者等で構成された相談医療チームが常駐しており、24時間・年中無休で相談できます。



受診ガイド

病院？ 救急車？ 迷ったら **#7119**

消防少年団大募集！



奥多摩消防少年団は、災害に対応するための知識・技術を身につけ、礼儀正しい団体行動や社会に役立つ活動を通して、思いやりの心を持った将来の地域の防災リーダーとなれるよう、日々の活動に取り組んでいます。



主な活動内容の紹介



救急訓練



消防団出初式での放水



河川での救助訓練

ほかにも・・・



ハイパーレスキュー隊見学



キャンプ



社会奉仕活動

☆団員は奥多摩町在住の小・中学生で、活動は月に1回程度です。基本的な規律・防災訓練のほか、キャンプや防災施設に見学へ行き、防災意識を深めています。



奥多摩消防署防災救急係（83-2299）まで、お気軽にお問い合わせください。

お待ちしております！